

## 10年後も中国人に

坂口 岳洋 著

## 「爆売り」する方法

“爆買いバブル”は2017年までに崩壊する！  
手遅れになる前に実践すべき「真のインバウンド戦略」とは？



中国人旅行者が訪日し、大量の商品を購入する「爆買い」——。百貨店やドラッグストア、ディスカウントストアでは“お決まり”の風景となり、日本経済に大きな恩恵をもたらしている。しかし、中国人の消費性向や正しい対応を理解した上で適切な“インバウンド・マーケティング”を実践しないことには、近い将来、中国人旅行者を他国に奪われる可能性が大きい。

本書では、今後もずっと中国人に「爆売り」するためのノウハウを徹底解説する。同時に、日本人の「心の鎖国」や中国の若者と日本の若者の職業意識など、本質の部分についても紙数を割き、隣国である中国人を友人として迎え入れるインバウンドの本質を示している。また、インバウンドと表裏一体である今後のアウトバウンド戦略についても解説。

- ◆仕 様 新書判/並製/本文220頁
- ◆発 売 2016年4月12日
- ◆価 格 800円（税抜）
- ◆I S B N 978-4-344-97648-5

坂口岳洋（さかくちたけひろ）一般社団法人外国人旅行者誘致促進地域創生機構 理事長

1996年、東京大学大学院理学系研究科物理学専攻修了。卒業後、JAFCO（旧日本合同ファイナンス）産学連携チーム・テレコムファンドチームとして産学連携ファンドを手がけ、アドバイザーとして投資先企業の経営に参画。その後、ラティス・テクノロジー株式会社経営顧問、イノベーション・エンジン株式会社ベンチャーパートナーとして、米国企業への投資、大手企業のJV投資等を担当。筑波大学先端学際領域研究センター客員研究員、通産省、中小企業庁等の審査委員を歴任。2009年、第45回衆議院議員総選挙に出馬し、衆議院議員当選。経済成長と企業育成を目指したベンチャー企業政策や中小企業政策を推進。2015年、現職に就任。国内外の人的ネットワークを生かしたインバウンドの推進と地域創生に携わる。また、株式会社和食人材プラットフォーム代表取締役として、日本の和食を世界に広めるための人材養成校の開設、外国人職人の育成にも力を注いでいる。